

山王海

みどり さんのかい
水土里ネット山王海

広報 第128号
発行 令和2年11月1日



笑りを迎えたほ場と東根山

土地改良区の概要

令和2年
11月1日現在

受益面積

3,811 ha

組合員数

2,350 名

今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、改良区の業務執行について様々な影響がありました。できる限り感染拡大予防対策に取り組み、幸い本日まで、日常業務を支援なく執行することができました。今後も、感染予防対策を徹底して参りますので、組合員の皆様にはご協力をお願い申し上げます。

今年の営農を振り返りますと、近年異常気象の傾向が現れ、6月は少雨でダムの貯水量が少なくなり、早魃の心配がありました。7月に入ると長雨などで天候不順となり、葛丸ダムは再度満水越流致しました。8月には一転して猛暑が到来し、組合員の皆様には農作物の栽培管理に苦労されたことと思います。

近年、水害が激甚化したことから、今年度から国の方針で農業用ダムに於いても洪水調整機能の強化に取り組みことになり、山王海ダム、葛丸ダムにつきましても、今後一層、洪水防止機能発揮に取組んで参ります。

〜豊穣の秋を迎えたほ場〜

豊かな水を求めて

理事長挨拶



山王海土地改良区
理事長 高橋 勘一

山王海ダム、葛丸ダム湖畔の木々も鮮やかな紅葉の季節を迎えました。

組合員の皆様におかれましてはご健勝で、収穫作業が一段落したこととお慶び申し上げます。

また、平素は当土地改良区の業務にご理解とご協力を頂いておりますことにお礼を申し上げます。

本年の稲作は、六月には少雨で早魃、七月は長雨での日照不足、そして八月の出穂期から刈り取りまでは猛暑と、苦勞の多い栽培管理でありましたが、作柄は「やや良」と豊作年となり、安堵しております。

化が法制化され、農業用ダムも実施対象となり、特に葛丸ダムは貯水量が少なく、降雨量が多いと、直ぐに満水となることから、予備放流訓練と七月二十七日は指令に基づいて事前放流を実施しております。

次に国・県営事業の現況を申し上げます。国営土地改良施設防災情報ネットワーク事業は、ダムの監視体制強化を目的に両ダムにWEBカメラを四台設置済みであります。ダムコントロールシステム、電気設備などは実施設計中であり、年度を跨いで施工する計画であります。

山王海三期国営土地改良事業の調査計画は、基幹施設周辺の環境調査、地区内における高収益作物の導入、営農計画を検討する営農検討部会活動、そして親子ダム機能の葛丸上流頭首工から山王海ダムへの導水作業を現在、現場で操作しているものを洪水時に遠隔操作で迅速に操作できるように設備を整えることなど、国営事業でしかできない「国営らしさ」を求めて国で検討を頂いております。

県営農業農村整備事業「石

鳥谷西部地区」農業競争力強化農地整備事業は本年度の調査費が確定し、「大瀬川地区」、「大興寺地区」、そして新たに「北寺林八幡地区」を加え、約五百七十七ヘクタール、調査費合計八千九百万円で事業主体の岩手県、地元推進委員会、山

王海土地改良区が一体となり、調査計画に沿って課題を解決しながら着実に進行しており、関係各位におかれましては、本工事事業に向けてご尽力をお願い申し上げます。

平成三十年度に土地改良法が大幅に改正され、本土地改良区では複式簿記会計と、利水調整規程の設定による配水計画を既に実施しております。本年度は「准組合員制度」を導入するため、令和元年度通常総代会で定款変更の議決をいただき実施しております。

去る九月二十五日に令和二年度臨時総代会を開催し、令和元年度の事業報告、収支決算、本年度の補正予算など六議案を上程し、全て原案とおりに可決確定しております。決算内容は適正な業務執行に努めながら健全な財政運営をした結果、約四千万円の繰越金を計上でき、本年度事業に支

障がないものと認識しております。未納賦課金解消対策は、本年も十一月、十二月を「特別徴収月間」とし、役職員一体となつて臨戸徴収、預金差押えを執行し、未納賦課金解消に努めてまいります。

新型コロナウイルス禍に伴い米の消費が大きく減退して適正在庫が崩れ、価格に影響が生じて不安視されております。一刻も早く有効な予防薬が開発され、感染拡大が終息されることを願いながら、これから来年の春耕期に向けてダム、幹線水路などの維持管理、国・県営事業の円滑な事業推進、多面的機能組織からの受託業務、冬期間の地域用水の監視活動など、コロナウイルスの感染防止をしながら役職員一体となつて着実に業務を推進してまいりますので、組合員各位のご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、二十四節気の立冬も過ぎ、一段と寒さが加わつて参ります。組合員各位におかれましては、感染症対策を取りながら、ご健勝で益々のご繁栄をご祈念申し上げます。

令和二年度 第一回臨時総代会開催

令和元年度決算など六議案を決定

令和二年度第一回臨時総代会は、去る九月二十五日（金）午前九時より当土地改良区二階会議室において開催されました。

総代現員五十名の内、四十九名出席のもと、小田中英世一番理事が開会を宣し、高橋勘一理事長が挨拶を申し述べた。



議長を務めた晴山成仁総代（八幡）

次いで議長選出を諮った結果、第八区（八幡地区）晴山成仁総代が選出され、議事録記名人には第六区（赤石地区）鎌田広明総代、第七区（石鳥谷地区）菅原章博総代が指名され、議事に入った。提出議案六案件について審議の結果、いずれも原案のとおり満場により、可決確定され、午前十時四十九分、八重樫康治二番理事が開会を宣した。

〔審議決定された議案内容〕

- 第一号議案 未収賦課金の不納欠損処分について
- 第二号議案 令和元年度事業報告並びに財産目録の承認について（別掲参照）
- 第三号議案 令和元年度一般会計収入支出決算の承認について（別掲参照）



- 第四号議案 令和元年度特別会計収入支出決算の承認について（別掲参照）
- 第五号議案 令和二年度一般会計収入支出第一次補正予算について
- 第六号議案 令和二年度特別会計収入支出第一次補正予算について

会議開催状況

令和二年四月から
令和二年十月まで

【役員総代協議会】

▽九月三日

令和二年度第一回臨時総代会提出案件について（活発な質疑が交わされました。）

【理事会】

▽四月十五日

事業委員の委嘱について

他四案件

▽五月十五日

山王海土地改良区定款の一部訂正について

▽六月十五日

滞納処分の停止について

他七案件

▽七月十五日

令和二年度第一回臨時総代会提出案件について

他一案件

▽八月十九日

退任総代に対する感謝状並びに記念品の贈呈について

他一案件

▽九月九日

令和二年度第一回臨時総代会提出案件について

他三案件

▽十月十五日

山王海土地改良区備品管理規則の一部改正について

他六案件

【監事会】

▽四月十五日

令和二年度監査計画について
会計監査

▽六月十五日

会計監査

▽七月二十八〜三十日

総合監査
会計監査

▽九月九日

会計監査

▽十月十五日

山王海土地改良区会計細則の一部改正について

【滞納金検討会】

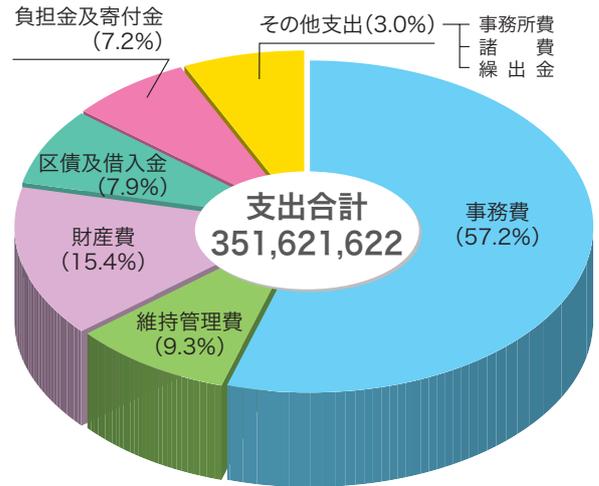
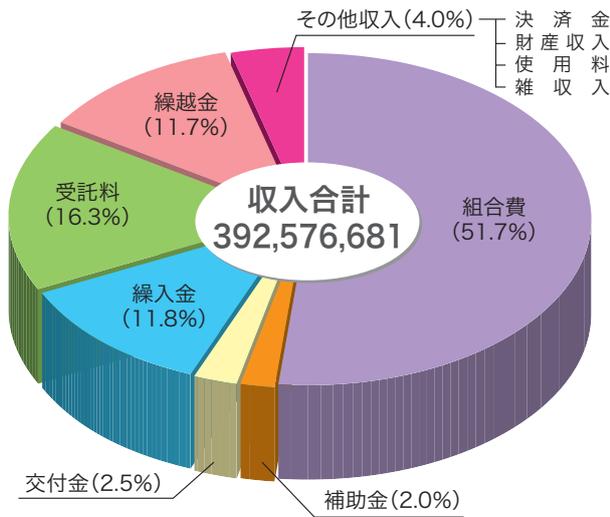
▽十月十五日



令和元年度 決算報告

令和2年3月31日現在

一般会計 収支決算



収入の部

款	決算額	予算額	比較増減
組合費	202,964,178	205,081,306	△ 2,117,128
補助金	7,668,700	7,670,700	△ 2,000
交付金	9,895,000	9,896,000	△ 1,000
決済金	2,624,742	3,000	2,621,742
財産収入	621,202	108,500	512,702
使用料	7,941,626	5,926,847	2,014,779
雑収入	4,606,620	6,708,755	△ 2,102,135
繰入金	46,173,461	46,175,461	△ 2,000
借入金	0	1,000	△ 1,000
受託料	64,114,799	64,114,799	
繰越金	45,966,353	45,966,353	
収入合計	392,576,681	391,652,721	923,960

支出の部

(単位：円)

款	決算額	予算額	比較増減
事務費	201,048,214	210,371,001	△ 9,322,787
選挙費	0	1,000	△ 1,000
事務所費	2,182,167	2,302,680	△ 120,513
維持管理費	32,594,962	40,060,400	△ 7,465,438
新規土地改良調査費	0	1,000	△ 1,000
財産費	54,268,420	54,271,420	△ 3,000
区債及借入金	27,911,832	27,911,832	
負担金及寄付金	25,222,180	25,503,180	△ 281,000
補助金	0	1,000	△ 1,000
諸費	5,067,647	5,536,447	△ 468,800
繰出金	3,326,200	3,326,200	
災害復旧事業費	0	1,000	△ 1,000
予備費	0	22,365,561	△ 22,365,561
支出合計	351,621,622	391,652,721	△ 40,031,099

特別会計 収支決算

(単位：千円)

地区名	収入の部						支出の部					差引残金
	賦課金	雑収入	繰入金	その他	繰越金	計	繰出金	管理費	諸費	その他	計	
償還会計	940	105		決済金 ₁	1,807	2,853	29		2	借入金 ₉₄₈	979	1,874
南野原県ぼ	733	6	1,505		656	2,900	146	2,025	28		2,199	701
水分県ぼ		3	2,598		10,718	13,319			13,319		13,319	0
水分第二県ぼ		1	795		1,712	2,508			2,508		2,508	0
赤石第一県ぼ		9	7,746		5,173	12,928			12,928		12,928	0
赤石第二県ぼ		98	400		3,053	3,551	260		400		660	2,891
紫波中央県ぼ		3	3,185		1,766	4,954			4,954		4,954	0
上平沢県ぼ		2			1,051	1,053	410		2		412	641
八幡東部県ぼ	2,852	146			995	3,993	2,845		15		2,860	1,133
南日詰県ぼ	4,349	2			9,391	13,742	3,647	160	9		3,816	9,926
県営土地総黒西	5,488	361			2,499	8,348	5,175		10		5,185	3,163
県営土地総南寺林	3,299	233			1,669	5,201	4,397		13		4,410	791
県営土地総中寺林	6,027	412			1,626	8,065	6,324		105		6,429	1,636
維持管理事業			3,326			3,326				維持管理事業費 _{3,326}	3,326	0

財産目録

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
I 資産の部		II 負債の部	
1 流動資産		1 流動負債	
現金及び預金	72,134,444	※2 未払金	23,403,142
未収賦課金等	2,670,513	預り金	659,570
※1 短期未収金等	15,641,581	流動負債合計	24,062,712
流動資産合計	90,446,538	2 固定負債	
2 固定資産		公庫資金等長期借入金	26,181,843
有形固定資産	192,717,022	その他の長期借入金	50,018,000
基本財産	5,000,000	適正化事業拠出金未払金	228,000
特定資産	522,359,273	役員退職手当引当金	4,449,064
その他資産	6,075,474	職員退職給与引当金	85,826,812
固定資産合計	726,151,769	国営造成施設等維持管理費引当金	123,695,581
		決済金引当金等	37,170,047
		県営事業工事費繰上償還金引当金	2,843,141
		土地代金引当金	5,859,428
		固定負債合計	336,271,916
		負債合計	360,334,628
資産合計	816,598,307	III 正味財産の部	456,263,679

一般会計貸借対照表

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
I 資産の部		II 負債の部	
1 流動資産		1 流動負債	
現金及び預金	49,376,190	※2 未払金	23,403,142
未収賦課金等	2,121,528	預り金	659,570
※1 短期未収金等	15,641,581	流動負債合計	24,062,712
流動資産合計	67,139,299	2 固定負債	
2 固定資産		長期借入金	75,254,843
有形固定資産	192,717,022	適正化事業拠出金未払金	228,000
基本財産	5,000,000	役員退職手当引当金	4,449,064
特定資産	512,346,664	職員退職給与引当金	85,826,812
その他資産	5,332,401	国営造成施設等維持管理費引当金	123,695,581
固定資産合計	715,396,087	決済金引当金	35,860,007
		固定負債合計	325,314,307
		負債合計	349,377,019
		III 正味財産の部	
		指定正味財産	0
		一般正味財産	433,158,367
		正味財産合計	433,158,367
資産合計	782,535,386	負債及び正味財産合計	782,535,386

※1 短期未収金等について
令和元年度の事業に対する県・市町からの助成金及び受託料であり、令和2年4月末までに全額収入をしております。

※2 未払金について
令和元年度の工事費及び管理費等で、令和2年4月末までに全額支払いをしております。

令和元年度 事業報告

一 地区及び組合員の状況

(令和2年3月31日現在)

	平成30年度	令和元年度	増 減
地区面積 (ha)	3,818	3,813	△ 5
組合員数 (人)	2,606	2,571	△ 35

二 事業の状況

1. 維持管理費を以って支出した経費の状況

項 目	事業費(円)
維持費	17,494,740
用水管理費	4,558,133
水利調整費	3,189,932
管理費	3,942,611
地域用水対策費	1,707,600
適正化事業費	0
適正化事業負担金	239,400
その他諸費	1,462,546
合 計	32,594,962

2. 維持管理事業の概要

(1) 維持管理事業

工事施行地区	事業費計(円)
2水利調整組合4件	3,326,200

3. 基幹水利施設管理事業の状況

(1) 令和元年度事業実施内容

施設名	事業費(円)	事業内容
山王海ダム	29,902,000	点検整備費、施設管理費等
葛丸ダム	24,335,000	〃
稲荷頭首工	3,703,000	〃
葛丸頭首工	3,922,000	〃
合 計	61,862,000	

4. 国営造成施設管理体制整備促進事業（管理体制整備型）の状況

項 目	事業費(円)	事業内容	項 目	事業費(円)	事業内容
計画策定事業	500,000	計画書取りまとめ	強化支援事業	9,654,000	施設管理費助成(改良区交付金)
推進活動事業	1,001,000	湖と森のふれあい研修(R1.9.29) 紫波町産業まつり出展(R1.10.19~20) 土地改良区広報誌掲載(第126号11月日発行)	諸 費	241,000	一式
			合 計	11,396,000	

三 事務の経過

各種会議の開催状況

会議名	回数	備 考	会議名	回数	備 考
総 代 会	2	第一回臨時総代会(R1.8.8) 通常総代会(R2.3.24)	監 査	10	総合監査、会計監査
理 事 会	12	定例10回、臨時2回	水利委員会	1	2月
担当理事会	8	総務3回、管理5回	事業委員会	1	2月
監 事 会	5	4月、7月、8月、1月、3月	役員、総代協議会	2	7月、3月
			滞納金検討会	2	10月、3月

令和2年度土地改良事業発注状況

単位：円

事業名	地区名	工 種	工事内容	契約額(税込)	施工業者	工 期
維持管理事業	1-1号 中央幹線	用水路工	(有材)BF650型布設 L=20m	407,000	橘建設(株)	R2.11.17~R3.2.26
	2-1号 南幹線上流部	用水路工	RCF300×300型布設 L=34m	770,000	(有)照井工務店	R2.11.17~R3.2.26
	3-1号 片寄大淵	排水路工	HF1,800×900型布設 L=8m HF1,000×1,200型布設 L=6m	770,000	(有)照井工務店	R2.11.17~R3.2.26
	4-1号 中央幹線赤石	排水路工	法面補修 L=100m A=248㎡	990,000	(株)遠山産業	R2.11.17~R3.2.26

地域用水監視人

山王土地改良区では、農業用水を使わない冬期間(10月1日~3月31日)において、紫波町、花巻市の要望を受け、生活用水、消防水利、家庭雑排水の希釈等、地域用水対策のため冬の間も水路に水を流し、監視人を配置して地域の環境保全に努めております。

監視区域	監視人氏名(住所)	監視区域
第1区	北 條 清 (紫波郡紫波町平沢)	・稲荷幹線(稲荷頭首工~稲荷幹線3号配水槽~八幡・馬場堰出口) ・中央幹線(中央頭首工~京田分木工~京田)
第2区	畠 山 義 弘 (花巻市石鳥谷町大瀬川)	・葛丸幹線(葛丸頭首工~開拓分水~大瀬川分水) ・葛丸上堰(葛丸一の留~小屋場分水)
第3区	熊 谷 隆 央 (花巻市石鳥谷町大興寺)	・南 幹 線(大瀬川分水~富沢分木工~大興寺配水槽) ・石仏幹線(石仏頭首工~石仏幹線~中寺八幡分木工~黒西取水工)

新総代選出について

総代の任期満了に伴う総代選挙が執行され、全選挙区定数を越えなかったことから無投票で当選が確定いたしました。

任期：令和2年8月26日から令和6年8月25日

選挙区	地区	氏名	住所	備考	選挙区	地区	氏名	住所	備考
第1選挙区	志和 (15名)	堀田 栄一	紫波郡紫波町上平沢	新	第6選挙区	赤石 (8名)	長谷川 利晴	紫波郡紫波町桜町	新
		藤尾 秀篤	紫波郡紫波町土館	再2期			藤沼 光一	紫波郡紫波町北日詰	再2期
		阿部 秀昭	紫波郡紫波町稲藤	新			高野 幸造	紫波郡紫波町平沢	新
		熊谷 成助	紫波郡紫波町上平沢	新			佐藤 正浩	紫波郡紫波町平沢	再5期
		熊谷 誠三	紫波郡紫波町片寄	再2期			鎌田 広明	紫波郡紫波町北日詰	再2期
		咲山 恵司	紫波郡紫波町上平沢	新			箱崎 茂己	紫波郡紫波町南日詰	新
		鷹觜 一榮	紫波郡紫波町土館	新			有限会社高橋農産 代表取締役高橋信	紫波郡紫波町南日詰	再2期
		小田中 幸寛	紫波郡紫波町稲藤	新			松田 公夫	紫波郡紫波町犬淵	再2期
		高橋 正光	紫波郡紫波町片寄	新	第7選挙区	石鳥谷 (12名)	板垣 光善	花巻市石鳥谷町大瀬川	新
		工藤 幸弘	紫波郡紫波町片寄	再2期			佐々木 和則	花巻市石鳥谷町大興寺	再2期
		阿部 久克	紫波郡紫波町土館	新			川村 栄一	花巻市石鳥谷町大瀬川	新
		高岡 照雄	紫波郡紫波町土館	新			菅原 教雄	花巻市石鳥谷町大瀬川	再2期
		畠山 進	紫波郡紫波町片寄	再3期			高橋 広和	花巻市石鳥谷町北寺林	新
		高橋 敬司	紫波郡紫波町片寄	新			渡邊 弘	花巻市石鳥谷町富沢	新
		畠山 正宏	紫波郡紫波町片寄	再2期			菊池 正悦	花巻市石鳥谷町好地	新
第2選挙区	水分 (7名)	阿部 喜武	紫波郡紫波町上松本	新			熊谷 幸成	花巻市石鳥谷町大興寺	再2期
		鷹觜 忠一	紫波郡紫波町南伝法寺	再2期			八重樫 正尚	花巻市石鳥谷町北寺林	新
		熊谷 一夫	紫波郡紫波町小屋敷	新			照井 明弘	花巻市石鳥谷町好地	再2期
		野村 勝弘	紫波郡紫波町宮手	再2期			菅原 章博	花巻市石鳥谷町大瀬川	再2期
		鱒沢 東人	紫波郡紫波町升沢	再4期			熊谷 賢良	花巻市石鳥谷町大瀬川	再2期
		菅川 正	紫波郡紫波町吉水	再2期	第8選挙区	八幡 (5名)	鎌田 勝幸	花巻市石鳥谷町南寺林	再5期
		高橋 英充	紫波郡紫波町宮手	新			佐々木 新夫	花巻市石鳥谷町中寺林	新
第3選挙区	不動	細川 将勝	紫波郡矢巾町岩清水	再2期			晴山 成仁	花巻市石鳥谷町黒沼	再2期
第4選挙区	古館	北田 敏夫	紫波郡紫波町二日町	新			藤原 繁	花巻市石鳥谷町八幡	新
第5選挙区	日詰	齊藤 秋男	紫波郡紫波町日詰	再4期			上川 航史	花巻市石鳥谷町八幡	新

総代研修

令和2年度総代研修(隔年実施)は、7月10日(金)、総代27名、役員10名参加のもと、山王海、葛丸両ダムにて行われました。

山王海ダム管理事務所、右岸取水塔、右岸流調施設、葛丸ダム管理所などを研修し、操作方法などの説明を受けました。管内で実施されている国営土地改良施設防災情報ネットワーク事業及び国営土地改良事業地区調査対象である山王海ダム、葛丸ダムの事業概要説明が行われ、国営事業の更なる理解を深めることができました。



令和2年度
退任総代感謝状
贈呈式開催

令和二年九月三日開催の役員、総代協議会の席上において、令和二年八月二十五日の総代任期満了に伴い、二期以上務められて退任された表彰対象総代十四名中、十一名が出席し、理事長より感謝状と記念品が贈呈され、長年の功績に対し敬意と感謝を表しました。



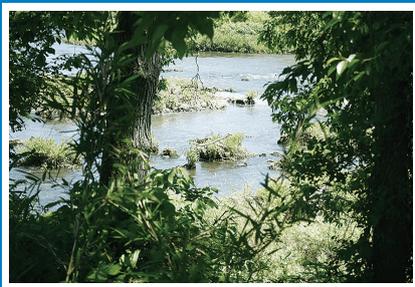
山王海・水土里ふれあいマップづくり — 滝名川踏査報告 —

(ふれあいマップ作成委託先) 紫波みらい研究所 小野紀之

国営造成施設管理体制推進活動では、例年ふれあい研修や産業まつり出展などを行って、農業用施設の持つ多面的機能を啓蒙してきましたが、本年度はコロナ禍によるイベントの自粛で、その活動ができませんでした。

このような状況下で、一般住民や子どもたちに農業用施設の持つ多面的機能の重要性や周辺自然環境の豊かさなどを知ってもらうため、学習教材として滝名川の水生生物調査を基に、パンフレットを作成することにしました。

内容は生きもの調査だけでなく、滝名川流域の施設や環境を身近に感じてもらい、多様性に富んだ流域の自然とその繋がりを理解してもらうことを重点に「山王海・水土里ふれあいマップ」を作成しております。パンフレット作成にあたり、北上川合流部分から稲荷頭首工まで、普段見落としがちな景観を確認する目的もあり、滝名川に沿って自転車で踏査しました。



北上川との合流点は藪のため川面を直視できませんが、北上川の岩場の景観が意外です。

① 北上川との合流点



稲荷神社の近くに稲荷頭首工がありますが、神社で休んで行きましょう。

⑥ 志和稲荷神社



国道4号線手前、大きなクルミの木が2本、シンボルのようになっています。

② 国道4号線手前



高速道路を抜けると中央頭首工があります。このあたりは水辺に親しめる場所です。

⑤ 中央頭首工



新大松橋付近は水生生物が多く見られるところです。

③ 新大松橋付近



上平沢小学校付近の滝名川は河川敷が広く桜並木があります。

④ 上平沢小学校付近

ふれあいマップ作成のため北上川合流点から稲荷頭首工までを滝名川に沿って踏査しましたが、これを参考にして、滝名川沿いの農業用施設と滝名川を散策してみてもはいかがでしょうか。

◎ 今回の国営造成施設管理体制推進活動では、これまでの活動内容を総括・評価し、農業用施設の持つ多面的機能が地域住民の方々に深く理解いただけるように、活動計画の見直しを行っています。

／ 豊かな水でつながる人と自然 ／

さんのうかい

みどり

山王海・水土里 ふれあいマップ

豊かな水が
地球を
育んでいるよ



水土里ネット山王海イメージキャラクター
コンちゃん



1 山王海ダム
山王海ダムと葛丸ダムは農業用ダムです。この2つのダムはトンネルで繋がれ、互いに用水を助け合う全国でも珍しい親子機能をもったダムです。山王海ダムと葛丸ダムは大雨の時、洪水調整にも役立っています。



3 稲荷頭首工
山王海ダムから放流された水を用水路に導く施設です。



どうして耳がないの？

4 耳かけ稲荷
志和稲荷神社の参道口にあります。山王海ダムができる前は、滝名川の水をめぐって、この場所で田んぼの水を引くための「水げんか」がたびたび起こり、その時に耳がかけたと伝えられています。



山王海地区管理体制整備推進協議会

令和2年度 特別会計賦課金納入のお知らせ

❖ 納入期限及び口座振替期日について

本年度特別会計賦課金の納入期限及び口座振替期日は次のとおりです。

納入期限 令和2年12月28日(月) 口座振替期日 令和2年12月10日(木)

※振替日前に、口座残高の確認をお願いします。

❖ 賦課金の納入は便利な口座振替が利用できます！

取扱金融機関(振替口座として登録できる金融機関)・・・ ①岩手中央農協 ②花巻農協
口座振替に致しますと、以下の利点があります。

①賦課金納入のために、改良区及び関係農協金融窓口へ行く手間が省けます。

②一度手続きしますと、納入忘れが防げます。

口座振替の手続きは時間がかかりますので、早めの申し込みをお願い致します。

「口座振替依頼書」は、岩手中央農協及び花巻農協石鳥谷支店金融窓口にご置きます。印鑑(口座使用印)・口座番号を確認してから届出の手続きをお願い致します。

こういう場合は、必ず手続きを！

組合員の資格に異動があった場合

- ◎耕作地の異動
(売買・交換・賃貸借契約及び解約)
- ◎組合員が死亡、又は農業者年金等による経営移譲
- ◎組合員の住所、振替口座等の変更

農地を転用する場合

- ◎農地を宅地等へ転用
- ◎公共用地(道路等)の買収による転用
※決済金の納付が必要になります

土地改良施設等を利用する場合

- ◎雨水排水や合併浄化槽処理水の放流
- ◎土地改良施設を出入口等で多目的に使用

※公共機関(市町村、農業委員会、法務局等)や農協で手続きをしても、改良区に組合員資格得喪通知書を提出しなければ、組合員の名義、土地台帳は変更されません。また、農地中間管理機構を介して利用権設定した場合において、農地中間管理機構から通知書が改良区に提出された事により、届出をした事と同様にみなされますが、事務手続きの関係上、改良区に通知されるまで時間を要することから、従来通り組合員資格得喪通知書を改良区に直接提出願います。ご不明な点は、当土地改良区総務課賦課徴収係までお問い合わせ下さい。

総務課 賦課徴収係 電話 019-673-7311 FAX 019-673-7360

注意！
滞納賦課金は
新組合員に
継承されます。

改良区受益地内の農地を賃貸借・売買等(競売落札による取得も含む)により異動する際、**土地改良法第42条第1項(権利義務の承継及び決済)**の規定により、新たにその土地を取得した方に権利義務が継承され、滞納賦課金の支払い義務を負うこととなります。後でトラブルが発生しないよう、対象地における滞納賦課金の有無を必ず土地改良区で確認し、**当事者間で滞納金を清算してから賃貸借契約又は売買契約の手続きをするようお願い致します。**

発行者
水土里ネット山王海
山王海土地改良区

〒028-3441
岩手県紫波郡紫波町上平沢字川原田15番地
TEL:019-673-7311 FAX:019-673-7360
ホームページ: <http://www.sannoukai.jp>
メール: heian@sannoukai.jp

水土里ネット山王海のホームページは
こちらからご覧になることができます。
<http://www.sannoukai.jp/>

多くの「かかし」がある中で、私の目を引いたのは、アマビエの「かかし」です。作者が作物の豊作とコロナウイルス感染症の終息を願い、心を込めて制作したものだと感じました。



(9月8日撮影)

紫波町の「紫波ふるさとセンター」で、今年も恒例の「かかしまつり」が開催され、会場が産直であることから、買物客や見学者が大いに賑わっていました。今年も新型コロナウイルス感染症の流行により、多くのイベントが中止になりましたが、来場者はソーシャルディスタンスで感染拡大に配慮しながら、会場にある八十三体の「かかし」に目を輝かせて見ていました。

編集後記